

冬に流行 ノロウイルス

ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、1年を通して発生していますが、特に11月から2月に流行します。手指や食品などを介して経口感染し、ヒトの腸管で増殖し、おう吐、下痢、腹痛などを起こします。健康な人は軽症で回復しますが、子どもや高齢者は重症化したり、誤って吐物を気道に詰まらせて死亡したりすることもあります。

ノロウイルスの予防法

◆手をよく洗う

手指に付着しているウイルスを減らす最も有効な方法です。ドアノブや調理器具など、よく触るものにウイルスを付着させ二次感染を引き起こさないよう、石けんですっきり手を洗うことが推奨されています。

消毒用アルコールによる手指消毒は、石けんと流水を用いた手洗いの代用にはなりません。すぐに石けんによる手洗いができないような場合の補助として使用してください。

◆しっかりと加熱する

一般的にウイルスは熱に弱いいため、加熱処理はノロウイルスに対する予防にも大きな効果があります。食品を加熱処理する際は、中心部

を85度から90度で90秒以上の加熱することが望まれます。

ノロウイルスを発症したら

現在、ノロウイルスに効果のあるワクチンはありません。治療法は輸液などの対症療法に限られます。脱水症状を起こしたり、体力を消耗したりしないように、水分と栄養の補給を充分に行いましょう。



感染症対策物品を備蓄しましょう

災害時のための食料品、日用品などと一緒に、次のような医療品も備蓄しましょう。

- ◇マスク（不織布のもの）
- ◇体温計
- ◇次亜塩素酸系の漂白剤
- ◇手指消毒用アルコール
- ◇常備薬

●問い合わせ先

健康課健康長寿担当（すこやか交流プラザ内）

☎(501)2222

新型コロナウイルスワクチン接種

- 対象者 生後6カ月以上の全ての人の人

- 接種回数 令和5年9月20日(水)から令和6年3月31日(日)までの間に原則1回限り

- 使用ワクチン オミクロン株（XB B.1.1.5）対応1価ワクチン

- 集団接種（12歳以上）
◇会場 すこやか交流プラザ

- 個別接種 接種可能な医療機関は、接種券に同封したチラシで確認するか、市ホームページまたは市ワクチン接種コールセンターで最新情報を確認してください。

※初回接種がまだの人は個別接種を実施している医療機関で初回接種を受けてください。初回接種にもオミクロン株（XB B.1.1.5）1価ワクチンを使用します。



- 接種費用 集団接種、個別接種ともに自己負担なし（無料）

※接種後に治療を行った場合は自己負担が発生します。

※1月以降の集団接種において接種できる日が減る可能性があります。

※これまでの3年間、新型コロナウイルス感染症は年末年始に流行しています。接種を希望する人は、流行前の接種をおすすめします。

●問い合わせ先

新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

平日 午前9時～午後7時

土日祝日 午前9時～午後5時

☎(580)1892

集団接種実施日（12月分）

期日	時間	期日	時間
2日(土)	○午前10時～午後5時45分	15日(金)	○午後2時～8時10分
8日(金)	○午後2時～8時10分	16日(土)	○午後2時～5時45分
9日(土)	○午前10時～午後5時45分	17日(日)	◆午前10時～午後0時45分
10日(日)	○午前10時～午後0時45分	23日(土)	○午前10時～午後5時45分

○ファイザー社製ワクチン ◆モデルナ社製ワクチン